



学校だより



宮城教育大学附属特別支援学校

令和6年4月8日(月) No. 1

教育目標

- 1 児童生徒一人一人の発達に応じた適切な教育を行い、心身の調和的な発達を図ります。
- 2 社会の一員として、心豊かでたくましく生きる力を身に付けた子供の育成を目指します。

TEL 022-214-3353

FAX 022-214-3362

E-mail : tokushi@tokushi.miyakyo-u.ac.jp

URL : <https://tokushi.miyakyo-u.ac.jp>

僕の前に道はない、僕の後ろに道はできる

4月と言えば桜の季節、青葉山の桜は先週開花を迎えました。児童生徒一人一人の希望があふれる姿を祝うように、輝く春の日差しを浴びて咲き乱れる桜の中、宮城教育大学附属特別支援学校、令和6年度がスタートしました。お子様のご入学、ご進級、誠にありがとうございます。心よりお祝い申し上げます。

今年度は、14名の新入生を迎え、全校児童生徒56名、教職員44名でのスタートとなります。教職員一同、この出会いを心から幸せに思います。56名の児童生徒一人一人の前にまだ、新たな道はありません。これから一步一步踏みしめて道を作っていきます。1年後、自分の後ろにできた道に達成感を味わえるように、私達教職員は時には、行き先案内人として、時には、道路工事作業員のように、一人一人の道作りに力を尽くしてまいります。保護者の皆様の一層のご理解とご協力をお願いいたします。

令和6年度 学校経営

【目指す子供像】

- 明るく元気な子供(健やかにたくましく生きる力)
- 自分から学ぶ子供(考え学ぶ力)
- みんなと仲良くする子供(つながる力)
- 進んで働く子供(粘り強くやり遂げる力)

【各学部の教育目標】

小学部 『笑顔いっぱい伸び伸びと』

- 元気に活動する児童
- みんなと仲良く遊ぶ児童
- 進んで取り組む児童
- 自分のことは自分でできる児童

中学部 『仲間とともに生き生きと』

- 健康で明るい生徒
- みんなと一緒に活動する生徒
- 意欲をもって取り組む生徒
- 力を出して活動する生徒

高等部 『自分らしくたくましく』

- 豊かな感性をもち、心身ともに健やかな生徒
- 自分で考え、判断し、生活することを楽しむ生徒
- お互いのよさを認め合い、ともに活動する生徒
- 働くことを喜び、自ら社会に参加する生徒



金魚鉢の法則って？

「金魚鉢の法則」という言葉をご存じでしょうか。金魚は金魚鉢の大きさに合わせて体型が変わると言われています。「小さな金魚鉢では、小さな金魚のまま。大きな金魚鉢では、大きな金魚へと成長する。」昨年度、豊かな心と健やかな体の育成を目指し、様々な「ひと」「もの」「こと」の豊かな関わりを学習活動に取り入れたり、「目指す子供像」を児童



生徒に分かりやすく、4つの「FUTOKUの種」に例え伝えたりしました。本年度は、学校で育てた4つの種を外の世界にまいて、花開くような学習活動を実践します。「学校」という小さな金魚鉢からより大きな金魚鉢へ導き、児童生徒一人一人が大きな金魚へと成長できるような教育活動に取り組んでまいります。また、昨年度より引き続き、SDGs教育の視点を取り入れた教科横断的な授業作りを実践していきます。